

K U R I × N B A × K U R I × N B A

龍の花嫁

Dragon and Jewel

Arabian parodi
TOUKEN RANBU
FANTOOLK



「R18」

— FOR —
ADULT
ONLY

びんごん
boys × boys = 胸キュン

龍 王 の 嫁



■ 注意 ■

設定捏造

アニマル化

アラビアンパロ

性描写

軽度の暴力描写、流血描写

くりんば、んばくり

燭へし、つるいち未満

同軸リバ

男性妊娠、出産

砂の民の
建国伝承はどれも
似たようなものだ

その昔
数匹の獣がまくわい
増え栄え

それを喜んだ天上の神々が
音楽を奏で花を降らし
砂の産屋にこんこんと
湧き出づる泉を与えた

この伝承を
作り話だと
笑う者はいない

何故なら
生きているうちに
一度はこの奇跡を
目にするからだ

ここは
知恵の実を
食べ損ねた
獣たちの楽園

聖族は血脈を尊ぶ

美しい獣のつがい
出来ると神々が喜び
属する国の民に
繁栄が与えられる

逆に
神々が祝福したはずの
つがいの血脈を薄め汚すと
必ず国は亡ぶ

だからといって
近親婚をいつまでも
繰り返している
二度目の奇跡は
望めない

故に
砂漠の王族たちは
同じく奇跡を授かった
他国の獣を求める

ハレムは大きい方が
今代、自分こそが神々に
愛されると信じて
胎を求める愛らしい獣

神の手により
育まれし箱庭

龍の花嫁

クニヒロ国から
ダテ国へ...

和平の証として
オスの身でありながら
大国に嫁ぐことになった
クニヒロ国の若き王子
山姥切国広

王は
隻眼で真っ黒の
こわい顔をした
大男だと聞く

従者も全員
帰さぬで
しまった...

きっと
生きて国には
帰れぬだろう

もしもの時は
国の要人を
ひとりでも多く
殺して果てよう

人面



竜の角...

王弟か!?

謁見はまだ
先のはず...

何故このタイミングで
兄弟の噂が...



なんだこれは







あんたクニヒロ国の王族を知ってるんだらう

山姥切国広弟：あいつの兄弟は兄と王弟はなんだ

王は僕と変わらないくらいの体格かな

デカいな

すごく強いらしいよ

クニヒロ国では有名な逸話があつてね

あるところに千匹の手下を抱える大盗賊の頭がいた

男は国を跨ぎ略奪を繰り返し手に入らないものは何もないと思っていた

男の欲はとどまることを知らず終には自分の国を欲しがった

だが祝福を受けたい男が国を奪ってその土地は砂に戻ってしまう

そこで男は玉族を攫い自分とつがわせることで祝福を受け創るうと考えた

?
なんだそれは血を薄めるだけじゃないか

大衆の認識なんてそんなものだよ

王民と王族が結ばれればキセキ的なものも生まれる

クニヒロ国は緑が生い茂り山を抱えるほど自然に富み

民も王族も開放的で宮殿の一部は自由に出入りが許されている

盗賊団が襲うにはちようどいい標的だった

虫すら鳴かない
異様に静かな夜

盗賊団は全員で
王宮を襲撃した

盗賊団を迎えたのは
城の兵ではなく
刀を持った
ひとりの大男

なんと男には
二匹の妖精がついていて
妖精は大男に怪力を授け
大男はその力で
千匹の盗賊を一晩のうち
退治してしまったのだ

ある者は
首を折られ

またある者は
胸を真つこつた
斬られ

その鬼神の如き
強さを持つ大男こそ
今代のクニヒロ国の王

山伏国広で ある！

…妖精？

作り話か？

王宮を襲った
盗賊団を少数で
打ち倒したのは
本当だよ！

もうひとりの
王弟は華奢で
かわいらしい
犬の子だった
かなあ

伽羅ちゃんも
強いしかわいいから
自信持って！

その頃の
クニヒロ国

正攻法で
暗殺
しちやおつ

待つのである！
平常心である！

こちらにいるうちに
ミニリュウは
拜めんものかと
思ってたのだが



あははははははは

あいつが
自分から
クニヒロの姫を
欲しがるとは
とんだ吉報だ
応援して
やらんとな!

クロダ国から親善大使として
やってきて光忠に引き止められ
ず——という大俱利伽羅の叔父
長谷部くん

これは
ネコ科の
好物だな

鼻先に
もつていつて
やると
酒に酔ったような
幸せな気分
になれるんだ

光忠も
疲れた時は
これで

リフレッシユ
してるんだぞ
慣れない地
で疲れるだ
らう

山姥切に
贈り物の
ひとつも
してやれ

こんな
木の枝が?

無臭だが...



ガガガ
入るぞ



許可は
出してるぞ

入ったぞ

なにか
用か

ネコ科に効く
滋養の薬を
持ってきた

そうか

嗅ぐと
元気が
出るらしい



山姥切?



だめだ!
木なんて
食べるな!

なにを
する!

あひゃん。

この前は
長谷部くんが
先走っちゃって
ごめんね!

ごめんなさい
ごめんなさい
ごめんなさい

いきなり
枝は
きついよね
粉末から
入らないと

長谷部くんも
この国にいる間に
かわいい甥の
ミニリュウが
見たくて
焦ってるんだ

僕もね...

かわい
長谷部く
願いだか
叶えたい
あげたい
だけだ

無理やり
いうのは
スマート
じゃない

それとも君

伽羅ちゃんじゃ
不満?

やっぱ僕
のハレム
の方が
よかつた
かな?

同じ猫
だもの

素直に
話してく
れたいん
だよ...?

ッ!!

謝罪の品を
贈りたい？

ああ

クニヒロの
姫さんか

花か宝石を
やったら
どうだ？

……

あいつは

美しいが
立派な男だ

それに

女子供に
やるような
おもちゃは
似合わない

あの前の
碧玉では
瞳や花など
宝石や花など
霞んで
しまうだろ



おはははは

!?

…何が
おかし

ははははは

ははははは

いやあ、
伽羅坊も
若いな!

いいぜ

それなら
これをやろう

ぐんぐん



俱利伽羅龍の
彫られた
ペーパーナイフだ

取り上げた
短刀の
かわりにしちゃう
いいだろうか?

これくらいなら
持たせてやっても
いいだろう



感謝する

俺はもう
俱利伽羅の
ハレムに
入った！

そういう
相談は
必要ない

お、

おっ

!?

クニヒロ国にも
僕じゃなくて
俱利伽羅公の
ハレムに入ってたって
お手紙出し
ちゃったしね！

君は俱利伽羅の
ものだって両国が
認めただ

ふふふっ
伽羅ちゃんから
取り上げたり
しないから
安心しなよ！

ふふふっ

おっ

おかしなことを
考えては
いけないよ

君は一秒でも
長く生きて

クニヒロ国と
ダテ国の
親睦の証として
貢献するんだ

お互い無駄な
人死には
悲しいからね

戦となれば
なおさら…

伽羅ちゃんと
仲良くして
あげてね！

俺は自分の国を
守る為にここに
来たのだから

いつまでも
生娘のような
ことは言ってい
られない

悩む必要も
恥じる必要も
ない

ただ

役目を
果たすだけだ

…そうだ

物と
同じだ

今頃
兄弟も
同じ月を
見ているの
だろうか

無事で…

やっ
っている
だろう
か



俺がダテ国の人間になっても

変わらさず、
名を呼んで想って
くれるだろうか

帰りたい



どうだった

うん

怒ったわけじゃ
なかったん
だけども

怖がらせ
ちゃった
かもね

自刃の為の
刀を持ち
込んだ時
は、聞か
ないで
困った
けど

ここで元気で
いるのが君の
仕事なんだよ！
って…

わかって
もらえたと
思うよ！



痛…
どうい
意味だ

帰りたい
とは

どうい
意味だ



みゆん。

誰に何を
吹き込まれた

う……っ!!

…光忠か!

誰でも
ない!

この国に
来る前から…

嫁ぐことが
決まった時から
わかっていた
ことだ!

兄弟…!!

絶対
迎えに
いからう

他でもない
…俺にそれを
言わせるのか

変に優しく
しないでくれ…

刀…!?

あんたに
刀を取り上げ
られさえ
しなければ…

こんな想いを
すること
も
なかった…っ!

力強く押さえ
込まれるなんて
情けない

刃さえあれば
負けない
…っ!!

まだそんな
つまらないことを
考えていたのか!

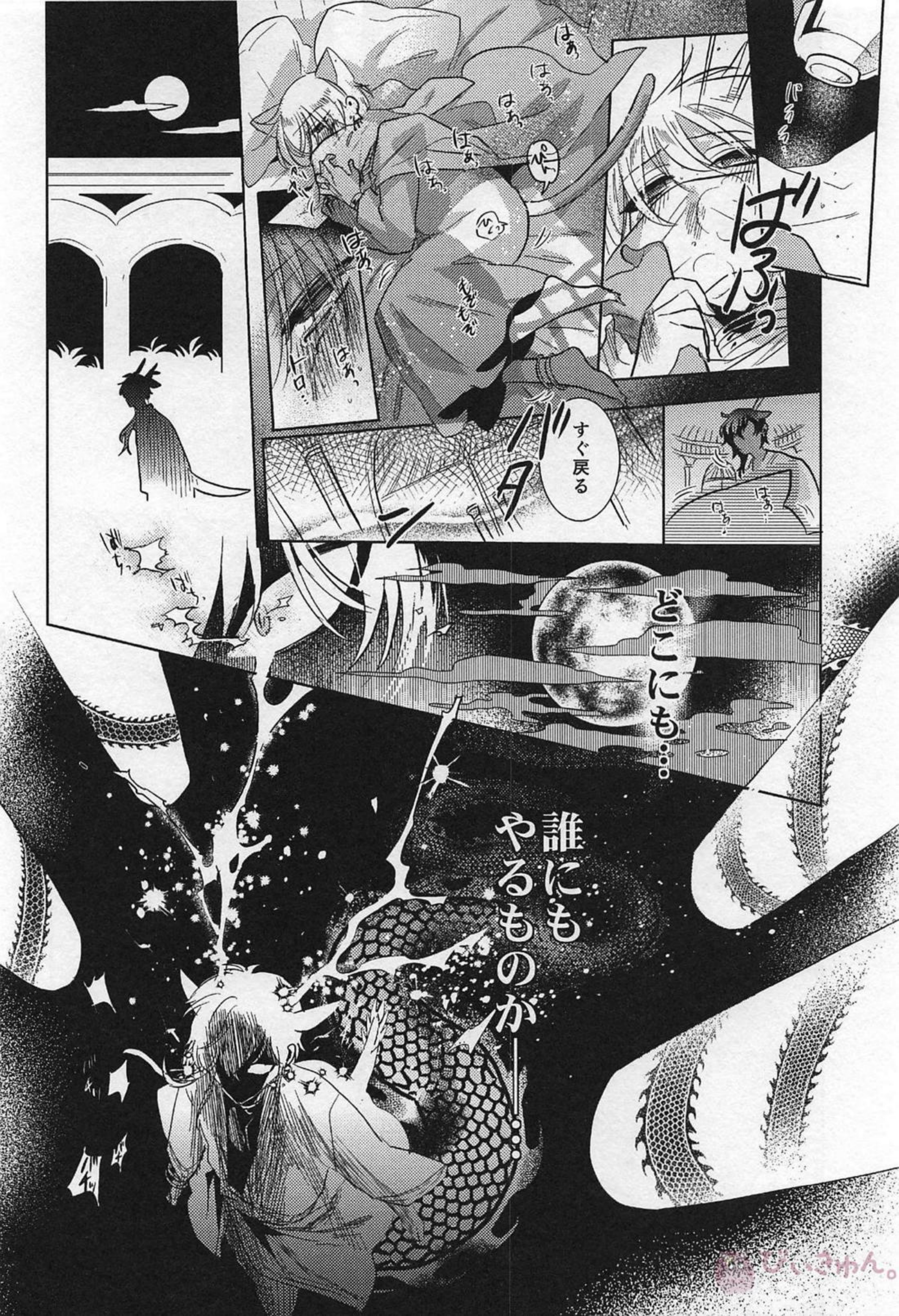
つまらないとは
なんだ!

俺の
誇りだ!

…ッ!

何を
している…

アソビ

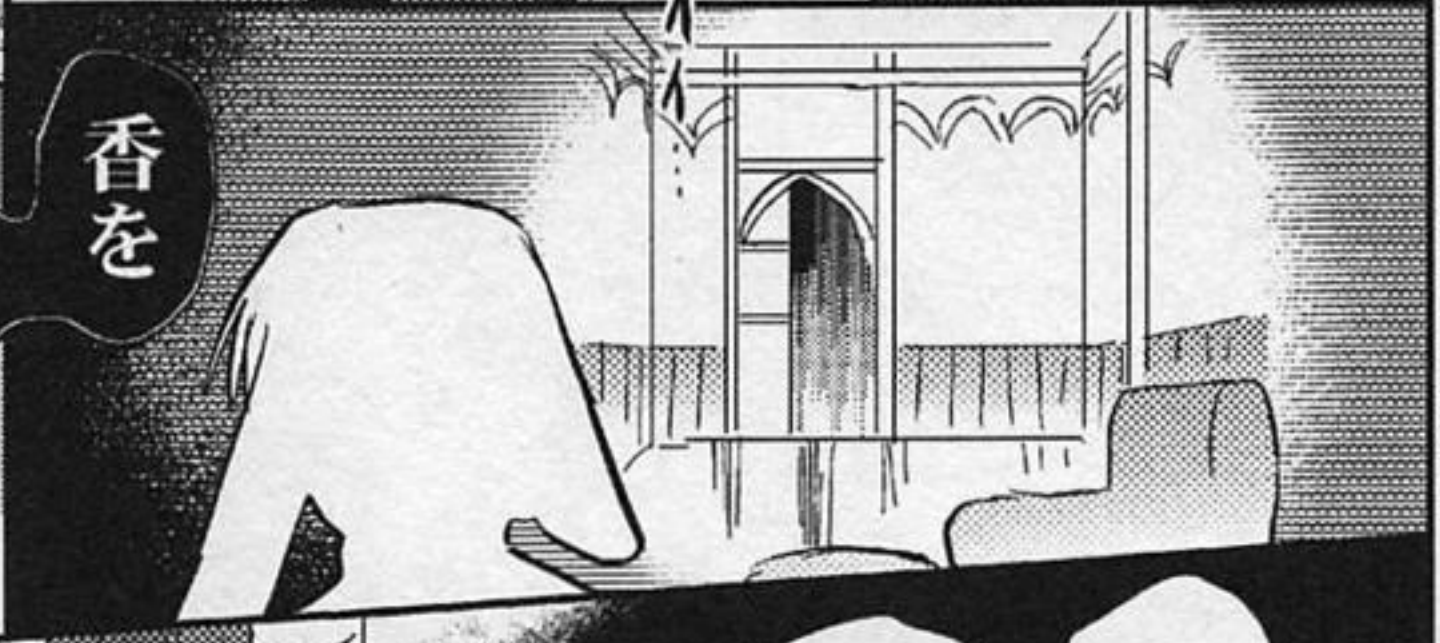
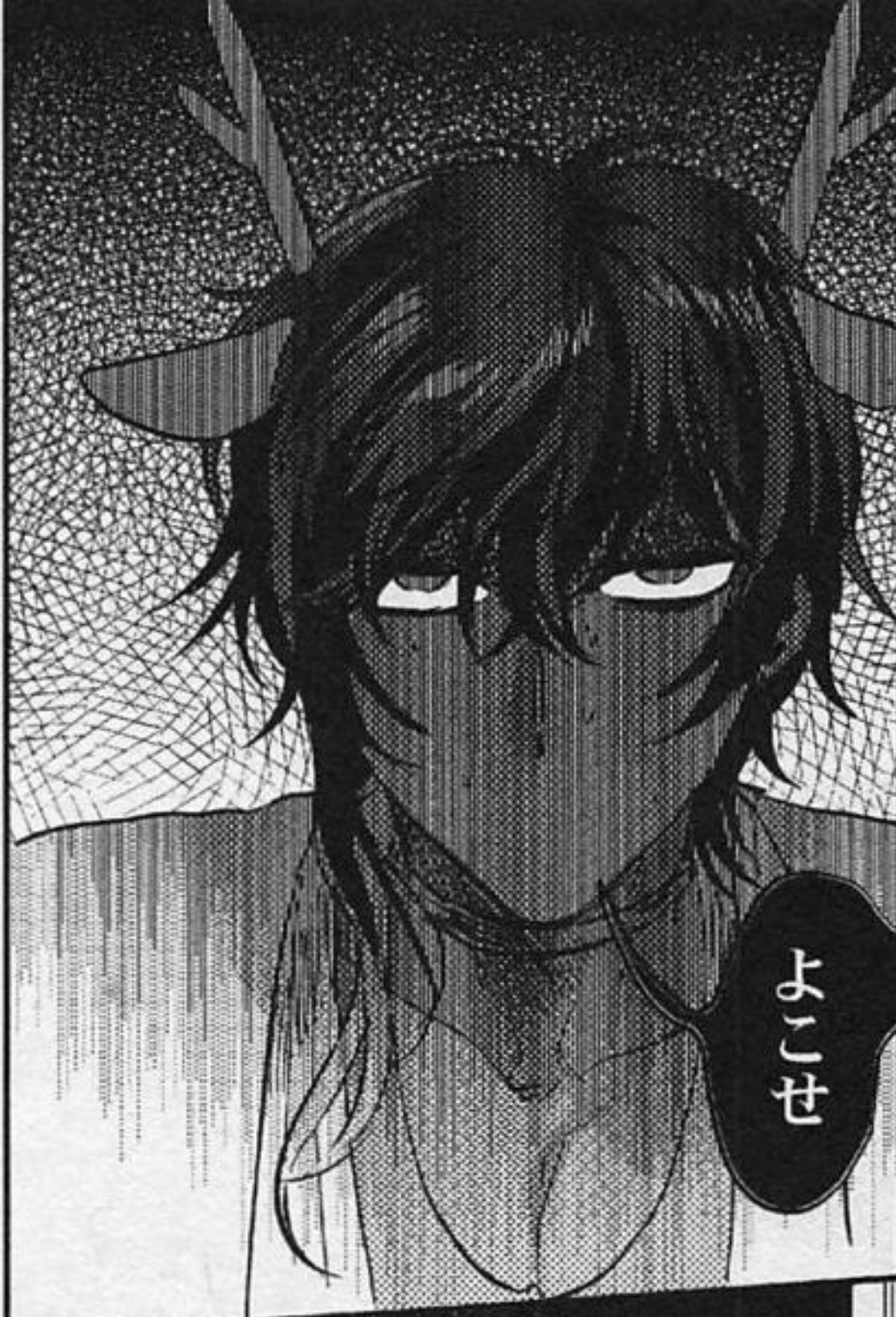


おいらんも

すぐ戻る

誰にもやるものか

おいらんも



香を

よこせ



常備して
るんだろ

一度
出来上
がる
だけ
の量
で

すぐ
要
る
ん
だ

可愛
い甥
の
頼
み
だ

もち
ろん
や
る
と
も

し
か
し



光忠
から
は
俺
に
お
こ
う
て

俱利伽羅と
クニヒロの
胎造りに一
週間
籠もるとな



…
い
い
の
か



こんな
夜中
に
突
然
や
つ
て
き
て
欲
し
が
る
も
の
が
香
と
は

誰
に
使
う
?

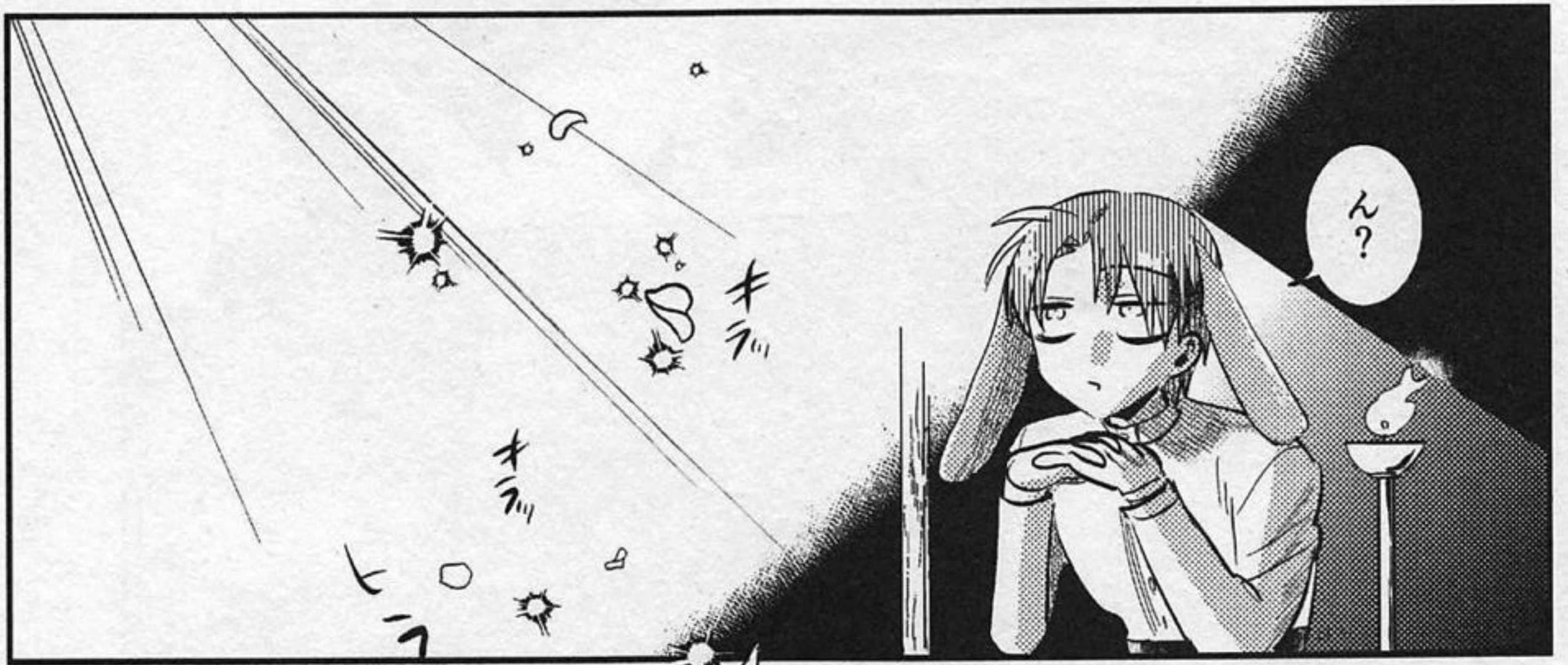
自
分
か

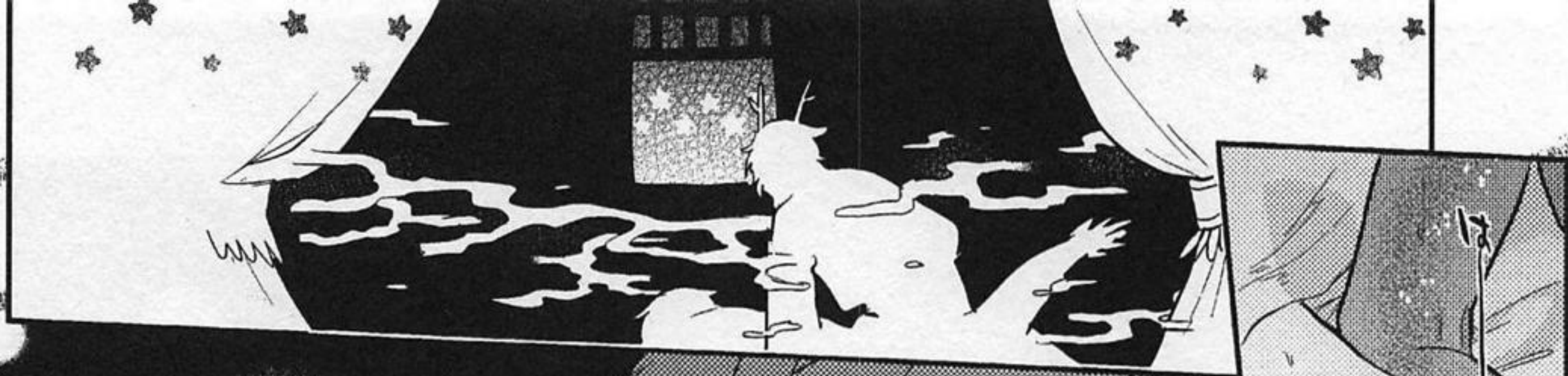
そ
れ
と
も
…

わ
かり
き
つ
た
こ
と
か

お前が
優しい男
なのは
俺がよく
知
つ
て
い
る

な
あ
に
…





話には聞いていたが

なるほど

これが香の効果が

下腹部が熱い



広

国

う

う

う

ん

う



は

から

お

くり

ん



頭も体も煮えるようだ

交尾することしか考えられない





説明しよう！

アラビアン
アニマルパロで
言うところの
「香」とは！

俺が
倶利伽羅に
渡したのは

オス
アニマル用
胎造りのお香

普通の
魔除けの香と
同じように

部屋いっぱい
香りが充滿するよう
にたっぷり焚くぞ！

原料は菌に
感染した木だ

燃やすと
強い香りが
する

香の
充滿した部屋で
性交をすると

不思議なことに
オスでも
孕めるようなる
胎が出来上がる

一晩や
二晩じゃ
効かないぜ

ここからが
普通の香とは
違うところ

最低でも
三日三晩

基本は
七日間だ

なかに
常につけて
いるんじゃない

香を
焚いてはいるが
あいたは頭が
おかしく
なりやすい

犯しつくして
脳に刷り込んで
やるんだ

お前は
メスだ

ってな

香により
狂った頭が
体ごと内臓を
造り変える

胎が出来れば
正気に戻っても
ひと月は胎が
残ったままだ

そのうちに
孕ませる

オス同士でも
増えることが
できるなんて
便利な世の中
になったもんだ！

倶利伽羅は
言葉で伝えるのが
苦手だからなあ

胎を造って
やりたいほど
クニヒロの姫を
愛しているとは

胎を造らせようと
香を焚いたのは
いいものの

最中に
攻守が逆転！
気付けば
自分にて
出来た胎が

なんていう
話も…

だが香は
希少で高価

使えるのは
ごく一部の
富裕層だけ

市井のあいだでは
混ぜ物だらけの
オイルや練り物で
気分を味わうらしいが

まあそれは
俺たちには
関係のない
ことか

雑談に
来たなら
帰って
くれないか

今は大事な
説明の時間だ

君のくちが
攀るんじゃ
ないかと
思ってたな

親切心
やつだ

胎を持った
こともないやつが
説明したところで
説明力がない
だろう

そいつ
ハードル
高すぎだ

国広

気が
付いたか

きゅ……ッ

へ
ちん

きゅ

貴様

俺の体に
何をした！

まさか
胎…

胎を…ッ

刀を取り上げた
からといって
甘く見るな！

俺が
その気になれば
いくらでも



カリッ

は

あっ

あつあつ
あつあつ
あつあつ





あんたに
わかるものか!



...その気に
なったら

なんだと
言うんだ

刀を
奪われ

胎を
奪われ

尊厳を
奪われ

それが俺の
役割なの
だろう…っ!!

わかっている!

黙って
足を開き
ダテ国王家の
血脈を孕む
出来の良器に
なればいいこと
くらい!

屈辱だ!

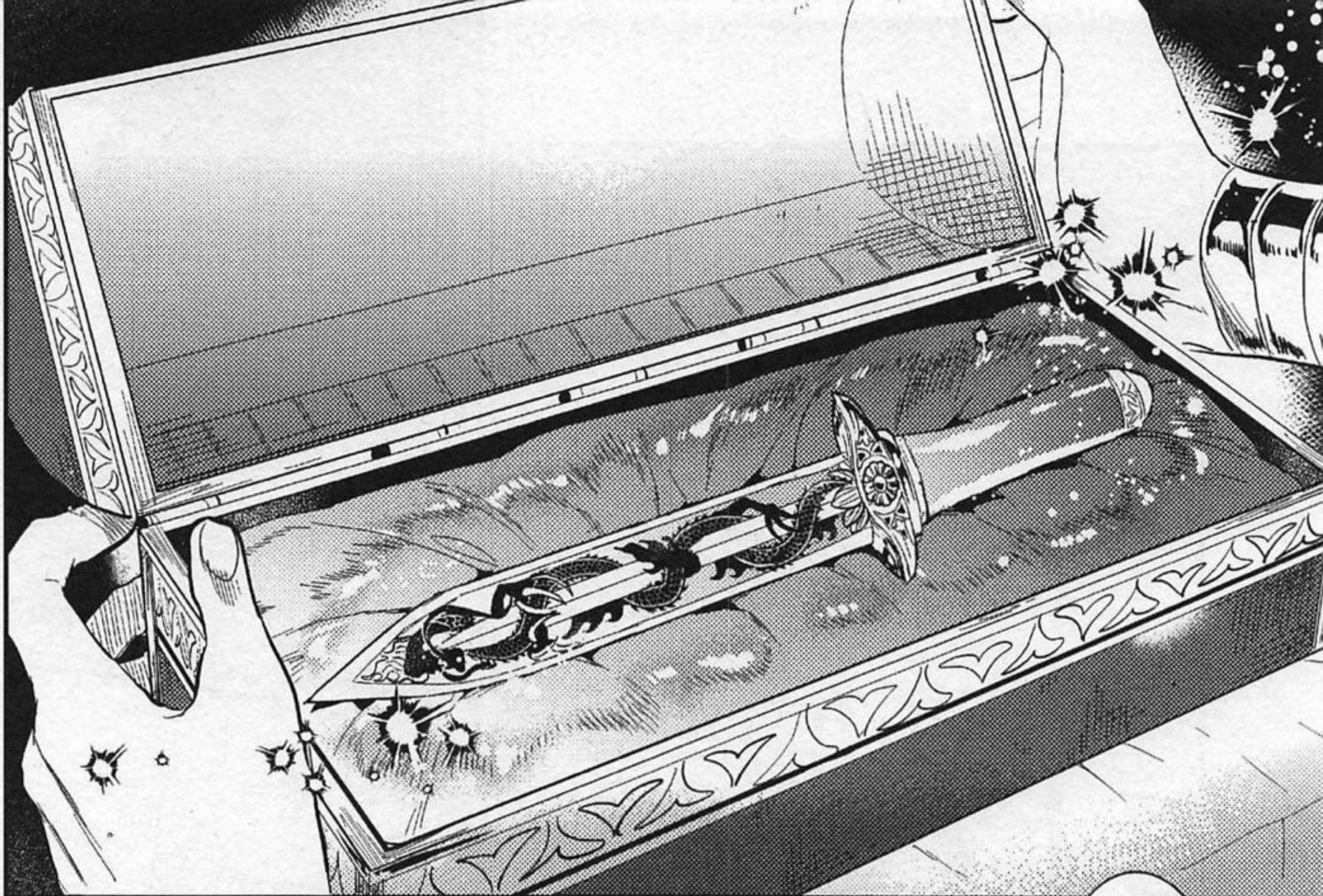
俺はオスだぞ!
クニヒロの至宝と
謳われた猫だ!
刀さえ…

刀さえ
あれば!

うう…
うう…

わかっ
てい
るとも…





刃が
ない

あ
ん
た
に
贈
ろ
う
と
思
っ
て
用
意
し
た

美
だ
が
し
い



あんたの
望みが
よくわかる

それは…

刃を持たない
美しいだけの剣か

寄るな!!



刃はなくとも
強く刺せば
穴は開く!

切れ味の
悪いぶんの
痛みも強いぞ

……



うわ……!!

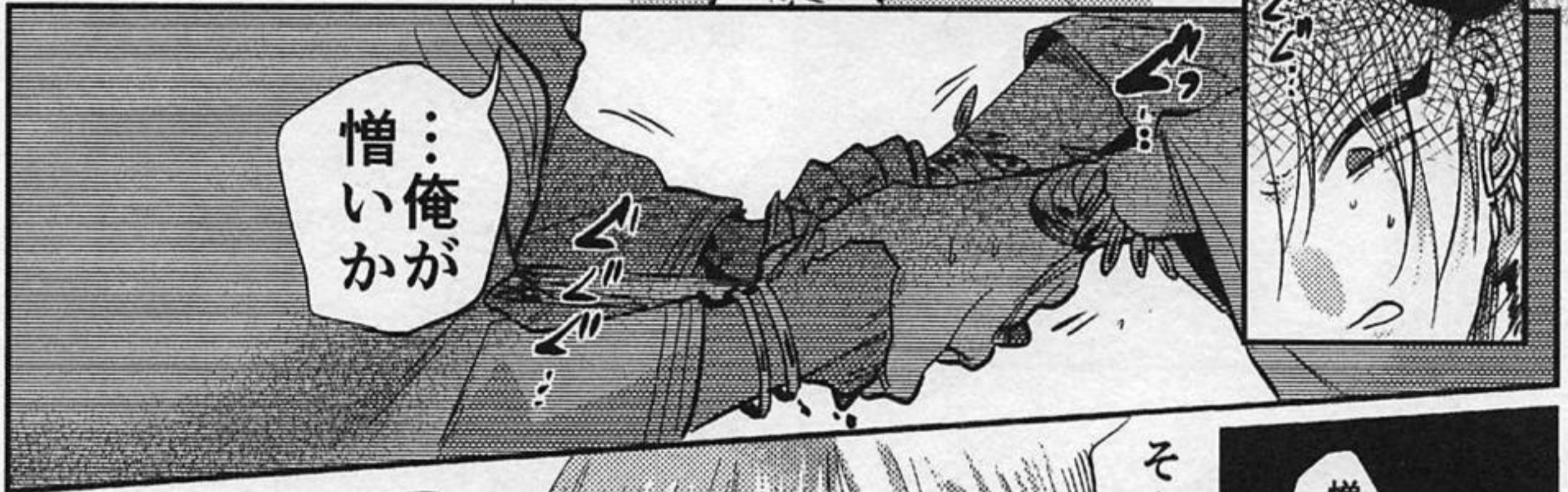


聞いて
いるのか!

俺は
本気だ!

おい!

また
また
また
また
また



そんなこと...



俺に
わかるのは

お、お、お

黙って胎を
差し出す
だけだ！

国も矜持も
捨てて…！



違う

胎じゃない

おん



国広

俺はあんたが
欲しいんだ



.....



あれは……っ！



あんたを
メス扱
いた
いんじ
ゃ

信じ
られるか

俺の意識の
ない間に
犯したんだらう

し……



大俱利伽羅

……

琥珀の瞳
ビロードの肌

なんて美しい
龍だろろう

これほどまでに
強いオスなら
身を捧げてても
いいのかもしれない

ああ……
しかし

できる事
なら……

国広

俺の胎を
あんたにやる

どこにも
行くな

誰にも
やりたくない

その為に
ここをあんたに
とつての安寧の
地にしたい

俺と繁殖
してくれ



ばかな
言うな...

あんた
王族だろう

よその獣に
孕まされる
なんて

はよ

ば

：香は
焚いている

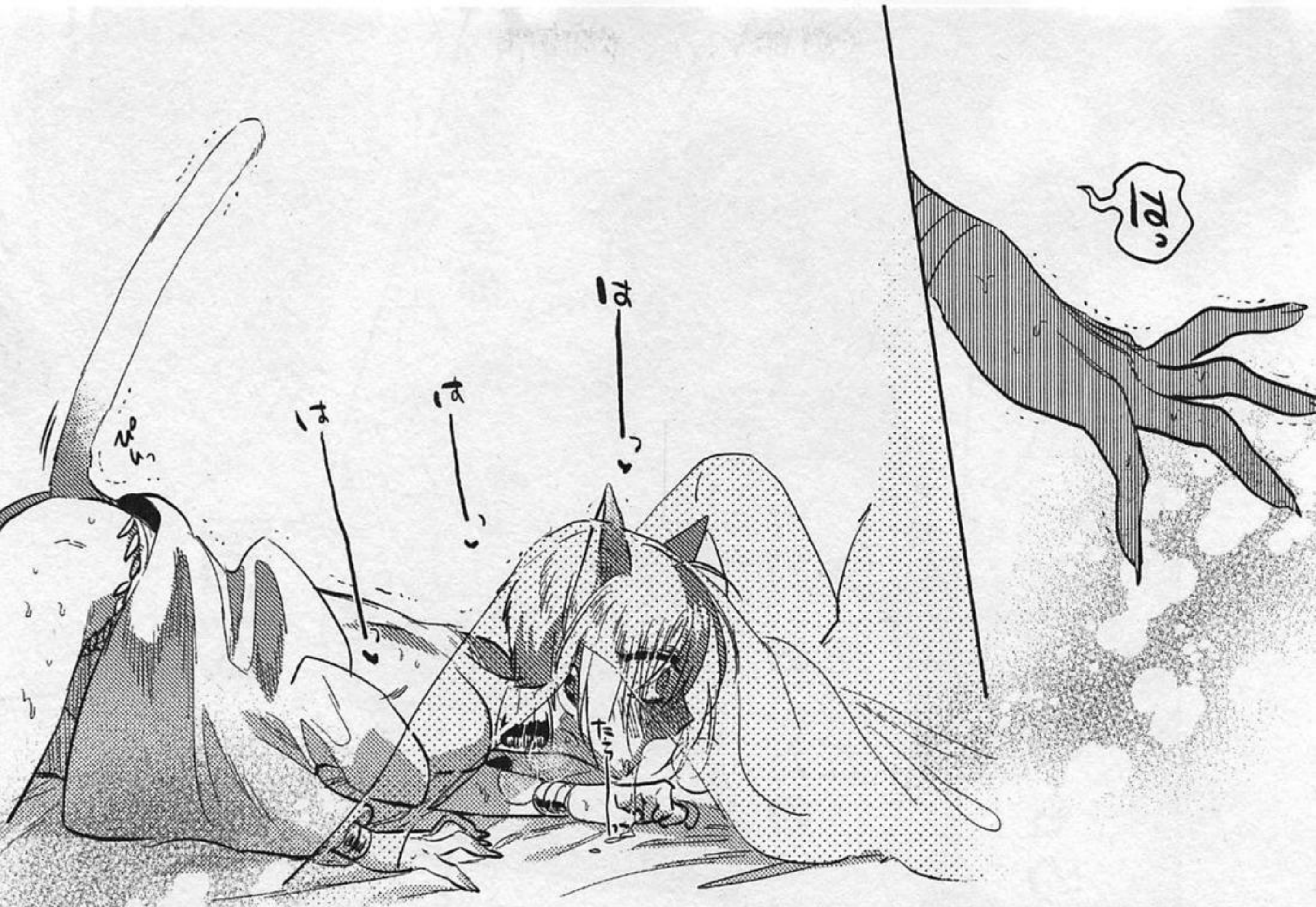
見ての通り
頭も狂った

あんたさっき
自分で言ったな

オス
なんだろう？

から

が



ん...





全部

国広

あんたの
ものだの

俺のもの

皮も

肉も

毛も

おっす♡

おっす♡





どうしよう！

大俱利伽羅

俺も
あんたと
同じだ！

どこにも
誰にも
やりたくない！

全部
欲しい！

こんな…
こんな…

どうすればいい…
頭がおかしく
なりそうだ！

国広

俺を全部
あんたにやる

これでもまだ
正気である
つもりか？

ああ…
大俱利伽羅…

俺もそろそろ
香が
まわってきた…

国広は
俺のもの

俺は
国広のもの

金糸も
白磁も
翡翠も

全部

それは
いいな…

幸せだ

ずっと
この時間が
続けばいい

あんたと
俺とふたりきり

ずっと…

そして
七度目の
夜が明けた



開や
いたと
たと

伽羅ちゃんー

倶利伽羅!

なんの
騒ぎだの

よかった
無事だったか

長谷部くんが
倒れた!

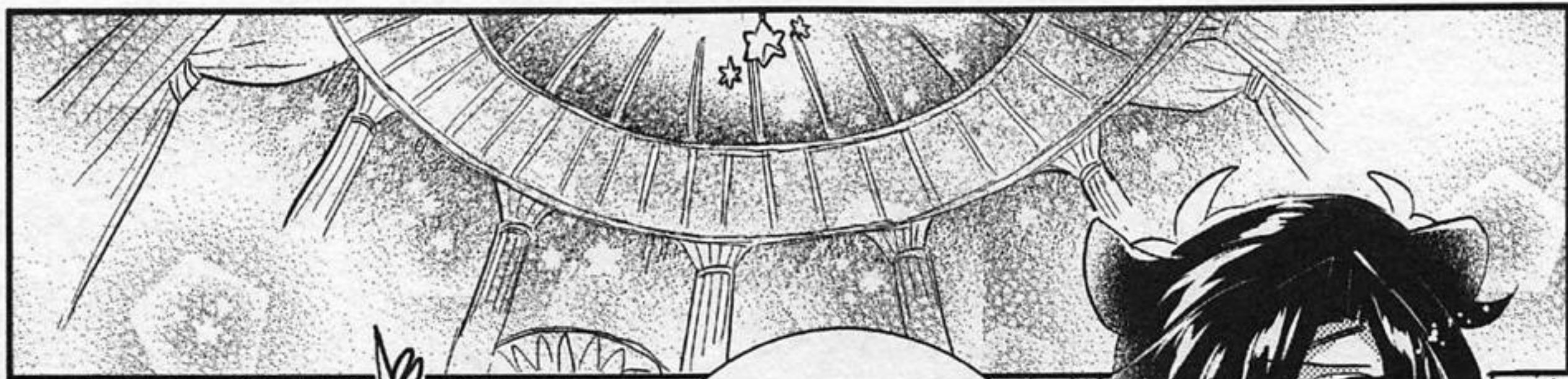
やるぞ♡

み…
光忠

香と
ついで
臭が
あが
あけ
だけ
か
ら
れ
た

おんがこんがと

神の奇跡?



君たちが
部屋に
籠もった後の
長谷部くんの
部屋に花が
舞ってね

まさかと思って
国広くんの部屋を
見に行ったら
争う音が聞こえる
じゃない？

止めに入ろうと
したんだけど
扉を叩いても
呼んでも返事が
ない

外からは
物音が
しなかったん
だが

扉を破ろうと
したけど
傷ひとつつかない

もうこれは
ただごとじゃ
ないぞって
大騒ぎ

いやいや
小さい
話は
よせ

伽羅ちゃん
と国広くん
がつがいの
祝福を受け
たんだよ

三日目に
国の東で
泉が湧いた
報告があ
って

それより
姫さんは
無事に胎
を...



…造れてるな

二匹とも

俺が望んだことだ

文句があるのか

は？
二匹？
俱利伽羅も胎を造ったのか？？

文句なんてあるわけないよ！
神が祝福したんだから！

そうだ
無理やり引き剥がしたら最悪国が亡ぶ

！！
この国が亡べば俱利伽羅を連れてクロダに帰れるのでは！！？

天
長谷部くんあとでゆっくり話そうね

ダテの王





俱利伽羅に
胎を造った
以上

あんたらを
どうこう
しようとは
思わない

俺の刀を
返して
もらえないか

んん…

ないんじや
ないか

自害用の
刀であんなに
喜ぶやつが
あるか？

俱利伽羅！



刀さえあれば
俺は何者にも
負けはしない！

クニヒロの
至宝と謳われた
この刀の腕

これから
あんたの為に
振るうと
誓おう！



自害？

何の話だ？

いや…少し…
勘違い
していた…

国広
俺も刀の腕には
自信がある

手合わせだ！

おい
おい

—じつじつ—

アッ!!
俺と下の
兄弟と
やるんぞ

MINORIE
の盗賊を
倒した
話か…

ダテ国の龍と
クニヒロ国の猫は
双壁として
国を守り

また
神に祝福された
つがいとして
国を富ませ

末永く幸せに
暮らしたのでした

Yes!!



『龍の花嫁』

発行日 2018/08/19

発行 双色

pixiv 双色5440601

twitter akiseizon

印刷 K9様

■くりんばかり交尾



いーん







2018.08.19

futairo

toys&toys = 胸元17